



Time:14:00時点

※前回報:2月1日報 Vol:09

統括部 物流・調達課

今週のTOPIC

原油100ドル突破。欧米を中心とした対ロシア経済制裁本格化により上値を伺う展開

■ [3月CP] プロパン: \$895 (前月比+\$120)、ブタン: \$920 (前月比+\$145) ■ [2月MB平均]: \$678 (前月比+\$72)

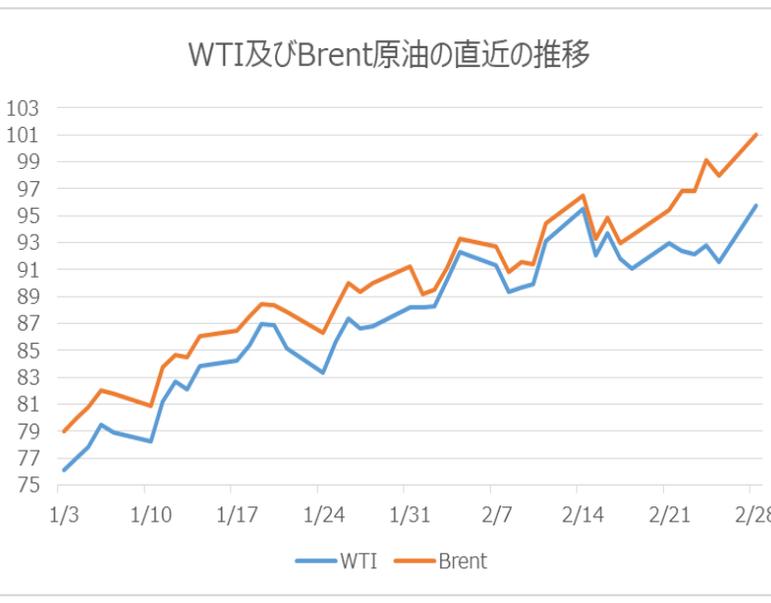
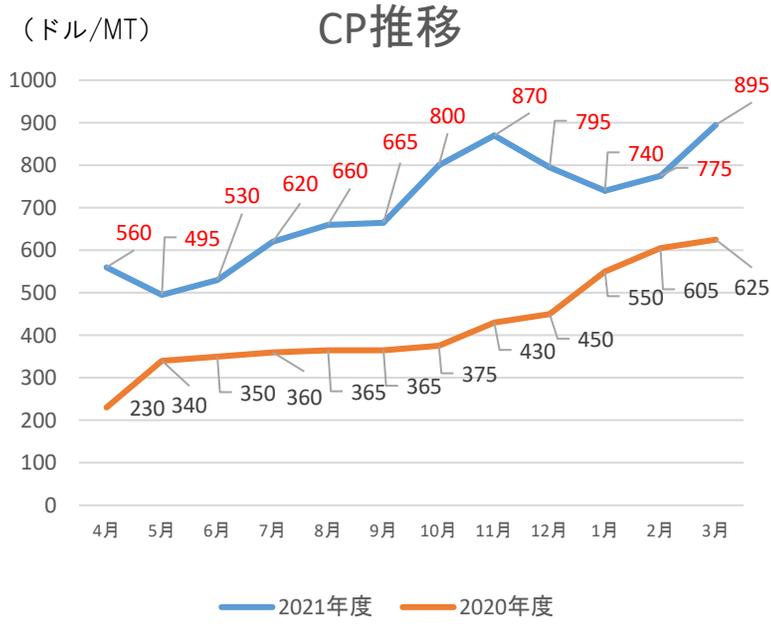
エネルギー市場

原油 先物 (USD/BBL)	今回	前回	前回比
NY/WTI	96.55	88.45	+8.10
北海Brent	98.93	89.56	+9.37

LPガス 先物 (USD/MT)	AL熱量換算比			
プロパン予想値	今回	前回比	今回	前回比
CP 4月	860	+122	111%	+3%
MB 3月	727	+71		

プロパン	5月	6月	7月	8月	9月
CP先物	790	745	712	695	688
プロパン	4月	5月	6月	7月	8月
MB見通し	701	671	653	643	639

外航フレートSPOT (USD/MT)	今回	※前回	前回比		
中東-日本	44.0	55.5	▲11.5		
米国-日本 (パナマ運河経由)	78.0	102.0	▲24.0		
為替/TTS	3月予測	2月	1月	12月	
USD/円	20日	116.45	115.96	115.85	114.83
	末日	116.55	116.22	115.85	114.88



LPG元売り3月改定幅 (円/t)	プロパン	ブタン
ジャパンガスエナジー	改定レンジ: +8,780	+12,160
ENEOSグローブ	改定レンジ: +8,990	+12,380
アストモスエネルギー	改定レンジ: +8,690	+12,180
ジクシス	改定レンジ: +8,990	+12,480

マーケット概況

	今回	※前回	前回比		今回	※前回	前回比
NYダウ (US\$)	33,892.60	35,131.86	▲1,239.26	TOPIX (円)	1,904.93	1,893.66	+11.27
S&P500 (US\$)	4,373.94	4,515.55	▲141.61	金 (Gold)先物 (US\$)	1,907.00	1,800.80	+106.2
米国債券10年利回り (%)	1.856	1.773	+0.083	VIX恐怖指数 (%)	30.15	24.83	+5.32
日経平均 (円)	26,924.22	27,051.32	▲127.10				

当レポートの内容は伊藤忠エネクス株ホームライフ部門 統括部/物流・調達課の発行日における見解を記したものであり、その正確性、完全性を保証したものではありません。また本レポートの無断掲載・転送・改変を禁じます。

今週のTOPIC

原油100ドル突破。欧米を中心とした対ロ経済制裁本格化により上値を伺う展開

原油概況

★対ロ経済制裁・停戦交渉の状況如何により乱高下展開は当面継続

影響度

強気・
上昇要因



- ① 対ロ制裁強化（SWIFT排除）。報復措置に伴う原油輸出量減少懸念
- ② 一部産油国の投資不足による原油生産回復の遅れに伴う供給不足懸念
- ③ OPECが2022年の世界原油需要見通し引き上げ。原油需要増加の見通し

弱気・
下降要因



- ① ロシア-ウクライナ間停戦交渉進展による供給リスク懸念の後退
- ② イラン核合意再建協議進展。イラン産原油禁輸解除により供給量増加
- ③ エネルギー価格等高騰による高インフレの長期化により経済減速懸念

LPガス概況

★堅調な石化需要とウクライナ情勢悪化による原油高に連動し3月CP同水準推移想定

（強気） ウクライナ情勢悪化によるロシア産LPG輸出量減少によりLPG需給逼迫懸念

（強気） ナフサ高によるPDH等石化向けLPG需要の高まり

（弱気） OPEC+政策による段階的原油増産幅拡大に伴う随伴LPガスの増加

「日本気象協会：3カ月長期予報」

全国：3カ月予報

気温：北日本で高い確率50%、平年並み30%、低い確率20%。
東日本で高い確率40%、平年並み40%、低い確率20%
西日本と沖縄・奄美で高い確率30%、平年並み40%、低い確率30%。

（2月25日報）

降水量：北日本と東日本で多い確率30%、平年並み40%、少ない確率30%
西日本で多い確率30%、平年並み30%、少ない確率40%
沖縄で多い確率20%、平年並み40%、少ない確率40%